令和8年度 倫理審査委員会の審議課題一覧・審議内容

○委員会審議：令和8年9月7日

《審議内容》

申請者	副理学療法士長	西川　準
課題名	【R8-5】 気管切開下人工呼吸器下でHybrid assistive Limb(HAL)を安全に使用し、歩行能力とQOLが向上した筋萎縮性側索硬化症の一例	
概要	当院にて気管切開下人工呼吸療法（TPPV）下でHALを使用するため、呼吸サポートチームを始めとした多職種でリスク管理を協議し実施した筋萎縮性側索硬化症症例の経験を報告すること。	
判　定	承　認	

○委員会審議：令和8年9月7日

《審議内容》

申請者	看護師	菅　清美
課題名	【R8-6】 筋ジストロフィー患者の長距離転院支援を経験して ～退院調整看護師としてのかかわり～	
概要	患者・家族の故郷で過ごしたいという想いを尊重し、443kmもの距離での転院は困難と思われた長距離転院を退院調整看護師として多職種と協働し支援した。患者・家族が安心・安全に転院できるように調整したことを振り返り、今後につなげる。	
判　定	承　認	

○委員会審議：令和8年9月10日

《審議内容》

申請者	副看護師長	松本　光海
課題名	【R8-7】 感染管理リンクスタッフへの教育 －直接観察者・感染対策指導者としての育成－	
概 要	感染管理リンクスタッフが各部署での感染対策を指導する者、手指衛生直接観察法（ケア場面での手指衛生を直接に観察する方法）を行う者として活動できることを目的に教育を行った。感染管理認定看護師が行った教育についてリンクスタッフに対してアンケートを行い、評価する。	
判　定	承　認	